

旬のお便り

(2501) 2025年5月発行

2025年 5月5日の富士山 田んぼに写る逆さ富士



わさびの花

寒波と早すぎる暑さの繰り返して、衣服の選択にも迷う日々が一段落した途端に各地で夏日が観測されるめまぐるしい春となりました。例年なら一斉に伸び始める花茎の着きが芳しく無いまま、まさかの降雹(直径1cm程)に遭い思いもしない大ダメージを受けてしまい、生での出荷は取り止め三杯酢漬を作りました。本メルマガの発行が遅れてしまい残り少量ですが販売をいたします。ホームページ「お問い合わせフォーム」からご注文下さい。

<https://marunakawasabi.jp/mailform/#sectionPL>



三杯酢漬用には、つぼみ状態の花茎を使います



山葵の花三杯酢漬

昨夏の猛暑の影響で米価の高騰が続き、多少は落ち着いたとは言え野菜も値上がり、農産物の安定した収穫が難しくなっています。

わさび以外の農産物は家庭菜園程度で農業に詳しくはないのですが、例年ならばゴールデンウィークの今時分に開花するソラマメが、我が家の家庭菜園をはじめ近所の畑でも、3月末には開花した未だ経験の無い年始まりを迎えています。



4月7日に降雹があり、サイズも時期も初めての体験でした。わさびの葉も破れ傘のようになり、脆い花茎はほとんど折れてしまいました。



ワイパーに溜まった雹

旬のお便りと銘打ちながら、今年は寒波とただならぬ暖かさを繰り返し、「過ぎてみたらあの時だったかもしれない」のような感覚に見舞われ、発行が予告よりも随分遅くなってしまい申し訳ありません。

ネガティブなお知らせ続きで恐縮ですが、近年は熊をはじめとする野生動物の町中への出没の話題が頻繁に聞かれます。わさび沢では電気柵の移動に伴い一時的に無防備になった途端、特別天然記念物のお出まして見事に若葉を召し上がられてしまいました。

◎再三目撃はしていましたが、初めて犯人の姿をスマホに収めることが出来ました。ニホンカモシカ🐐さん(拡大したので不明瞭です)。



若葉を食べられた わさび



marunakawasabi.jp



丸中わさび店 製造所 荻原 泰

〒410-1312 静岡県駿東郡小山町菅沼520

☆次号では根わさびの収穫のお知らせを届ける予定です(おそらく晩秋)。

